



パルプテスター

Article No. S21000

ラボラトリーリファイナー LR40

ラボスケールで、生産工程上のパルプ叩解を再現



重要な特徴・利点

- ✓ 完全自動化ラボ用リファイナー
パルパー構成、モノポンプ、リファイナー、コントロールユニット
- ✓ 自動化サンプルステーション
統合秤と6サンプルポジション
- ✓ 次のテストのための叩解グラフとサンプル作成が簡単
- ✓ 測定結果は、製造工程に直接適用されています。
- ✓ ディスクまたは円錐形のリファイナープレートが使用できます。



Japan

〒285-0804 千葉県佐倉市馬渡1229-1
アイジーティ・テストングシステムズ株式会社
www.igt.co.jp info@igt.co.jp
tel: 043-308-7302

www.frank-pti.com

装置について

ラボラトリーリファイナーは、ステンレス製の堅牢なフレームを持ち、サンプリングステーション 統合化秤システム、コントロールパネルで構成されています。ノイズを減衰させているテーブル内部には、パルパー、先進的なキャビティポンプ、およびビーター装置が設置されています。ディスクとコーンの両方が、リファイナープレートとして使われています。電気関連のパートは、水への接触を防止するために、別のキャビネットに設置されています。

試験測定について

叩解に使用するパルプは(1.500g オーブンドライ)、統合秤で重量測定されて、トップからパルパーに供給されます。そこから、プリセットされた濃度まで自動的に水で希釈され、パルプ化工程が開始されます。実際の叩解工程の前に、サンプルはリファイナーに戻ることに無しにパルパーに汲み上げられ、必要な操作温度に暖められます。温度が安定したら、破碎工程開始直前にアイドリングキャパシティを測定し、リファレンスサンプルを取ります。次からのサンプルは、プリセットした設定値か叩解力が設定に達した時、自動的に取得できます。叩解工程完了時、装置は自動的に洗浄処理を行い、終了後、次の叩解工程の準備が整います。

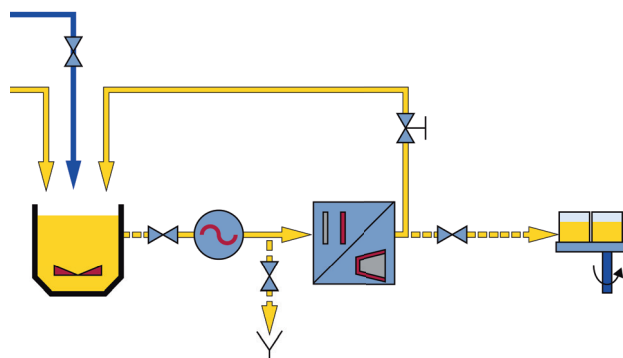
テクニカルデータ

DEVICE/INSTRUMENT

- 統合秤付自動化サンプルステーション
- 交換可能なリファイナープレート(ディスクまたは円錐形プレート)
- 6 叩解ポイントのプリセットが可能
- 叩解グラフの作成とサンプル測定が簡単
- 測定結果が生産工程に直接適用
- 独立したコントロールキャビネット
- 比較的静かなオペレーション
- CE認証

設置条件

電源	400 V / 50 Hz
水接続	要
圧縮空気	4 – 6 bar



テストシーケンス



リファイナープレート



分離型コントロールキャビネット